



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ

コード番号 3032 URL <http://www.golfdo.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 龍也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大井 康生

TEL 048-851-3111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 平成23年11月21日ホームページに掲載いたします

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,008	9.5	74	—	73	—	61	—
23年3月期第2四半期	1,834	—	△20	—	△21	—	△54	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 54百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △60百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4,973.46	—
23年3月期第2四半期	△4,428.13	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	2,018	429	21.3	34,735.00
23年3月期	2,159	375	17.4	30,314.98

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 429百万円 23年3月期 375百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,150	6.1	100	—	90	—	80	—	6,465.17

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	13,083 株	23年3月期	13,083 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	709 株	23年3月期	709 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	12,374 株	23年3月期2Q	12,374 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を行っております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績も通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や福島第一原発事故の影響により停滞を余儀なくされた生産活動も製造業を中心に概ね震災前の水準にまで回復し、震災後の復興や節電に関わる商品を中心に消費マインドも回復してまいりました。しかしながら、欧州の金融不安や米国経済における景気回復の遅れなど、わが国経済に与える不安材料は払拭されず、先行きの不透明感は未だに続いている状況となっております。

ゴルフ業界におきましても、震災による景気悪化の影響を受け厳しい状況が続き、消費者の購買意欲は急速に減退することとなりましたが、その後、プレー人口におきましては、徐々に回復傾向に転じ、ゴルフ場／練習場の利用者数が平成23年8月では前年同月比104.4%/102.4%と前年比超えとなり、ゴルフ用品の消費マインドも震災前の水準に戻りつつあります（経済産業省「特定サービス産業動態調査」）。

このような経営環境のもと、当社グループでは引き続き、事業全体の収益性向上を目指し、在庫の適正化等による粗利益率の改善及び経費削減に努めてまいりました結果、直営全店売上高が第2四半期連結会計期間におきましては前年同期比104.0%と回復し、粗利益率も5.5ポイント上昇いたしました。

店舗につきましては、直営事業、フランチャイズ事業ともに新規出店はありません。その結果、平成23年9月末日現在の営業店舗数は全国で合計75店舗のままとなっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上が20億8百万円（前年同四半期比109.5%）、営業利益が74百万円（前年同四半期は営業損失△20百万円）、四半期純利益は61百万円（前年同四半期は四半期純損失△54百万円）となりました。

ゴルフ・ドゥ！店舗月次データ（売上高前年比）は以下のとおりであります。

月	H23年 7月	H23年 8月	H23年 9月	第2四半期合計
チェーン全店	97.1%	102.0%	98.7%	99.3%
チェーン既存店	98.4%	100.6%	97.9%	99.0%
直営全店	100.6%	107.2%	104.7%	104.0%
直営既存店	98.2%	98.9%	96.1%	97.7%
F C全店	95.6%	99.9%	96.4%	97.3%
F C既存店	98.4%	101.3%	98.6%	99.4%

なお、セグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### (直営事業)

当第2四半期連結累計期間においては、プレー人口の回復とともに自粛ムードが薄れ、消費行動も回復基調となりました。それに伴い、前期より進めてまいりました在庫の適正化等により、粗利益率は前年比4.2ポイント改善しております。また、売上高も既存会員に対するDMやモバイル販促により回復傾向に転じたことで、平成23年9月度の直営全店の売上高は前年比104.7%となりました。その結果、直営事業の売上高は12億16百万円（前年同期比94.2%）となりました。また、セグメント利益は91百万円（同2,444.9%）となりました。

#### (フランチャイズ事業)

当第2四半期連結累計期間においては、震災の影響がない西日本も消費行動が震災前の水準に戻りつつも、売上回復までには至らず、計画とおりのロイヤリティ収入確保ができませんでした。その結果、フランチャイズ事業の売上高は2億20百万円（前年同期比83.9%）となりました。また、セグメント利益は89百万円（同101.4%）となりました。

#### (営業販売事業)

当第2四半期連結累計期間においては、震災の影響が少ない西日本エリアでは、売上高は堅調に推移しました。ただ、東日本エリアでは、まだまだ震災の影響が大きく計画した売上高を大幅に割り込む結果となりました。その結果、営業販売事業の売上高は5億71百万円（前年同期比203.4%）となりました。また、セグメント利益は5百万円（同63.0%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は20億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億41百万円減少いたしました。

流動資産は、13億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5百万円の減少となりました。これは主に現預金が21百万円増加致しましたが、売掛金が10百万円、たな卸資産が1億19百万円減少したことによるものです。

固定資産は、6億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少しました。これは主に減価償却によるものです。

(負債)

流動負債は、8億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少しました。これは主に買掛金が55百万円、短期借入金が30百万円減少したことによるものです。

固定負債は、6億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円減少しました。これは主に長期借入金の返済によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は4億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益61百万円及び評価換算差額によるものです。この結果、自己資本比率は21.29% (前連結会計年度末は17.37%) となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年10月31日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り通期連結業績予想を修正いたしました。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	375,218	396,529
受取手形及び売掛金	209,977	199,016
商品及び製品	775,492	655,640
繰延税金資産	49,974	52,455
その他	36,683	37,636
貸倒引当金	△2,454	△2,257
流動資産合計	1,444,890	1,339,021
固定資産		
有形固定資産	233,642	219,698
無形固定資産		
のれん	74,275	65,537
その他	24,180	22,461
無形固定資産合計	98,455	87,998
投資その他の資産		
その他	399,016	388,202
貸倒引当金	△16,124	△16,124
投資その他の資産合計	382,892	372,077
固定資産合計	714,990	679,775
資産合計	2,159,880	2,018,796
負債の部		
流動負債		
買掛金	244,740	189,734
短期借入金	330,610	300,000
1年内返済予定の長期借入金	241,392	241,392
未払法人税等	10,599	7,533
賞与引当金	18,008	20,797
ポイント引当金	27,515	25,997
その他	94,934	106,332
流動負債合計	967,800	891,787
固定負債		
長期借入金	662,284	541,588
退職給付引当金	69,481	72,133
資産除去債務	26,862	27,141
その他	58,335	56,335
固定負債合計	816,962	697,198
負債合計	1,784,763	1,588,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,765	500,765
資本剰余金	177,817	177,817
利益剰余金	△268,954	△207,413
自己株式	△23,625	△23,625
株主資本合計	386,002	447,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,343	△2,844
為替換算調整勘定	△6,541	△14,889
その他の包括利益累計額合計	△10,885	△17,733
純資産合計	375,117	429,810
負債純資産合計	2,159,880	2,018,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	1,834,650	2,008,156
売上原価	1,182,687	1,290,621
売上総利益	651,963	717,534
販売費及び一般管理費	672,003	643,396
営業利益又は営業損失(△)	△20,039	74,138
営業外収益		
受取利息	1,783	1,715
受取手数料	1,732	1,395
為替差益	4,173	4,722
その他	990	1,065
営業外収益合計	8,679	8,898
営業外費用		
支払利息	7,580	8,699
その他	2,419	881
営業外費用合計	10,000	9,580
経常利益又は経常損失(△)	△21,360	73,456
特別損失		
固定資産除却損	2,159	—
固定資産売却損	—	37
店舗閉鎖損失	17,449	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	5,086	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,235	—
特別損失合計	31,931	37
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△53,292	73,419
法人税等	1,501	11,877
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△54,793	61,541
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△54,793	61,541



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△54,793	61,541
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△305	1,498
為替換算調整勘定	△5,734	△8,347
その他の包括利益合計	△6,040	△6,848
四半期包括利益	△60,833	54,693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,833	54,693

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△53,292	73,419
減価償却費	30,196	23,892
長期前払費用償却額	809	956
のれん償却額	4,268	8,738
貸倒引当金の増減額(△は減少)	866	△196
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,738	2,652
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,079	3,062
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△2,734	△1,517
受取利息及び受取配当金	△1,783	△1,891
支払利息	7,580	8,699
有形固定資産除却損	2,159	—
店舗閉鎖損失	17,449	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,235	—
長期前払費用の増減額(△は増加)	△1,385	—
売上債権の増減額(△は増加)	△24,874	2,161
たな卸資産の増減額(△は増加)	△28,818	115,156
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,311	△47,124
未払金の増減額(△は減少)	6,231	△7,718
未払費用の増減額(△は減少)	△125	1,218
未払消費税等の増減額(△は減少)	△33,302	18,976
その他	9,210	477
小計	△64,802	200,962
利息及び配当金の受取額	1,774	1,875
利息の支払額	△7,848	△8,522
法人税等の支払額	△13,791	△18,825
営業活動によるキャッシュ・フロー	△84,667	175,489
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,499	△7,122
無形固定資産の取得による支出	△5,482	△2,714
敷金及び保証金の差入による支出	△12,690	—
敷金及び保証金の回収による収入	227	4,129
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△154,241	—
貸付金の回収による収入	212	196
建設協力金の回収による収入	4,805	4,904
その他	1,850	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△175,818	△606
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	130,125	△30,610
長期借入れによる収入	120,000	—
長期借入金の返済による支出	△116,634	△120,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,491	△151,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	△812	△2,266
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△127,807	21,310
現金及び現金同等物の期首残高	312,669	375,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	184,862	396,529

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	直営	フランチャイズ	営業販売	
売上高				
外部顧客への売上高	1,290,960	262,920	280,768	1,834,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,334	—	12,334
計	1,290,960	275,255	280,768	1,846,984
セグメント利益	3,744	88,288	8,384	100,418

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	100,418
全社費用（注）	△120,457
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△20,039

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	直営	フランチャイズ	営業販売	
売上高				
外部顧客への売上高	1,216,423	220,692	571,040	2,008,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,216,423	220,692	571,040	2,008,156
セグメント利益	91,549	89,509	5,282	186,340

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	186,340
全社費用（注）	△112,201
四半期連結損益計算書の営業利益	74,138

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象  
該当事項はありません。